

Matsuda



町議会サイトは
こちらから

松田町議会だより

No.234
2024.6.1



**5年ぶりの若葉まつりに
大名行列初お目見え**
(5月5日開催：
寄自然休養村管理センター周辺)

第1回定例会の概要・

- 予算審査特別委員会質疑ほか…… 2
- 一般会計予算討論…… 5
- 条例・補正予算ほか…… 6

一般質問…… 8

- 第1回臨時会の概要ほか…… 15
- 議員行政視察ほか…… 16

令和6年度 9会計の予算を可決 総額85億6185万円 前年度対比 1億1041万円の増

令和6年度の予算が提案され、審議が行われました。議員11人で構成される予算審査特別委員会を設置、付託の上、11日・13日に副町長・教育長以下、参事・課長職から係長職の職員出席のもと詳細に審査が行われました。この審査の結果は、14日の本会議で特別委員会報告が行われ、原案のとおり可決されました。

ここでは、予算審査特別委員会での質疑内容の概要について、掲載します。

令和6年 第1回定例会 会期 3月5日(火)~14日(木)

| | | |
|------|---|-----------------------------------|
| 3/5 | 一般質問 中津川議員・寺嶋議員 井上議員・吉田議員 北村議員 | (P8) (P9) (P10) |
| 3/6 | 一般質問 飯田議員 武尾議員・秋田谷議員 南雲議員・田代議員 古谷議員 | (P10) (P11) (P12) (P13) |
| 3/7 | 議案審議等 委員会調査 | 議案20件(条例改正・補正予算) 総務文教常任委員会 |
| 3/8 | 議案審議 現地視察(工事予定箇所) | 議案8件(予算) |
| 3/11 | 議案審議 特別委員会 | 議案1件(予算) 予算審査特別委員会 |
| 3/12 | 特別委員会 委員会審査 | 議会タブレット運用推進特別委員会 産業厚生常任委員会(条例) |
| 3/13 | 特別委員会 委員会審査 | 予算審査特別委員会 議会運営委員会(陳情) |
| 3/14 | 議案審議等 委員会報告 | 委員会報告2件(予算・陳情)、議案6件(同意)、報告ほか |

歳入

質 各税目で新規滞納繰越分が計上されているが、具体的な収納対策は。

答 (税務課)
預金や給与等の個人の財産を差し押さえる形で取り組んでいる。

質 今後の町税の見込みは。

答 (税務課)

個人の町県民税は、所得割について令和6年度は上昇を見込んでいるが、令和7年度以降はおおむね横ばいと見込んでいる。ただ、単価が変わらなくても人口減に伴い、町県民税全体としては、減少が見込まれる。

軽自動車税は、税率が改正され、旧税率(7200円)の自動車の所有者が、新税率(1万8000円)の自動車への更新が見込まれているため、5年間程は上昇する見込みだが、その

後は人口減による減少が見込まれる。

固定資産税は、土地の価格の下落に伴って減少が見込まれるが、下がり幅が緩やかになってきている傾向。償却資産は景気の動向によって増減していくのでこれといって明確な傾向は無い。

質 生涯学習センターの自主事業が、昨年度と同額の240万となっているが、内容は。

答 (教育課)

8月に「白雪姫」の実施を予定している。これは、宝くじ文化公演事業という宝くじの収益金を原資にチケットの約半分が補填される補助金を利用する予定。収支のバランスを考えると自主事業を増やすことは難しい。

質 ふるさと応援寄附金、前年度1億1千万円で来年度1億2千万円。1千万円増額した要因は。

が、何台購入し、導入時期は。

政策

質 地域交通対策費で、備品購入費としてデマンドバス車両購入費とある

質 財産貸付収入について増額となっているが、その要因と算定方法は。

答 (総務課)

大きなものとしては、旧寄中学校の貸付で土地・建物計855万円程の増額。

算定方法は、借地料は、近隣の土地価格に面積を掛けるというのを基本的にし、建物は評価額を基に算定している。



まちづくり

質 新松田駅周辺整備推進事業に委託料として設計業務が計上されているが、どの部分の設計を行うのか。組合を組織して進める再開発事業に関し、町はどこまでどのように関わっていくのか。

答 (まちづくり課)

現在、県警と駅前広場の交通協議を進めているが、設計業務は今後の基本計画を踏まえた駅前広場の修正設計である。再開発事業に関し町は令和6年度に予定している都市計画決定までは業務支援を、その後は補助金により事業支援をしていく。

教育

質 松田町・寄村合併70周年記念全国松田サミット開催準備の具体的内容は。

答 (教育課)

令和7年度に70周年を

迎えるので、準備委員会を設置する。平成29年2月に開催した松田サミットの続編のような形を考えていきたい。松田氏の方々が集まる祭典的なものか、歴史的な内容にするのか、具体的な内容も含め、年4回程度の準備委員会で詰めていく。



平成29年2月開催 全国松田サミット

質 生涯学習センター大ホールの上部の雨漏りがひどく、応急処置はしているとのことだが、改修の予算は計上されていないのか。もし大ホールで事業開催中に雨漏りがあれば、賠償責任も発生するのではないか。

答 (教育課)

平成29年度の大規模改修で修繕して以後は手当てをしていない。通常の雨なら問題ないが、警報級の雨になると支障が出る。賠償責任等のリスクを減らすためにも、生涯学習センターのあり方を含めて、中長期的な計画を立てていく。

質 次世代デジタル人材育成事業の具体的内容は。またどれくらいまで達成する想定なのか。

答 (教育課)

デジタルを活用した地域課題解決に向けて、インターネットやプログラミングなどの講座を実施する。中高生対象で5人くらい募集し、およそ8か月かけて学んでいた。開始時点での個々のスキルにもよるが、基本的なプログラミング技術を習得するところを目指す。

特別会計

質 どのように寄診療所の診療収入を上げるのか、その具体策は。

答 (町民課)

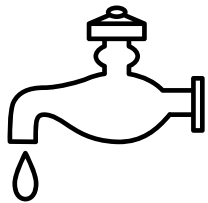
令和5年度から発熱外来の開設等があり、患者数が少しずつ増加している。患者サービスの向上を継続するとともに、町広報等の様々な媒体を用いて診療所のPRを行っていくことを考えている。

企業会計

質 今後の下水道料金の値上げ、周辺の状況は。

答 (環境上下水道課)

近隣の市町では、直近で料金改定を行っているところもある。料金改定を行う際には近隣市町を参考にしている。



予算審査特別委員会報告書 (抜粋)

一般会計予算の歳入については一括、歳出については款ごとに審査しました。特別会計予算、企業会計予算については、会計ごとに審査しました。

予算執行にあたっては、次の事項について申し入れをします。

(1) 一般会計予算

- ① 新松田駅周辺整備事業については、町民の意見を反映した都市計画決定とされたい。
- ② 新モビリティサービス推進事業については、収支の状況を見極めて、利用者を増やすことで持続可能な事業とされたい。
- ③ 寄地区の定住を始めとする各種施策については、一過性ではなく、持続可能な施策として取り組まされたい。
- ④ 寄みやま運動広場人工芝新設工事については、安全や環境に配慮して執行されたい。
- ⑤ スポーツツーリズムについては、目標と波及効果を精査してから、執行されたい。

(2) 企業会計予算

- ① 松田町上水道事業会計予算については、給水人口の減少により減収が見込まれる中で、設備改修も必要なため、的確に執行されたい。また、滞納額の縮減に努められたい。
- ② 松田町寄簡易水道事業会計予算については、令和6年度から企業会計化されたが、開始から借入が必要な状況であることを鑑み、今後の健全な財政運営のため、的確な対応を検討されたい。

議案第22号 令和6年度松田町一般会計予算【討論】

反対討論

寺嶋 正 議員

令和6年度松田町一般会計予算について反対の立場から討論を行います。町の一般会計予算は52億円で、前年度対比1千万円の増となっています。歳入の主な町税は15億146万円、地方交付税13億円、国庫支出金5億2812万円、町債2億7170万円です。地方債の令和6年度末現在高見込み額は54億1220万円となっています。町税は減少傾向にあり、自主財源の確保等に努め、町有地の有効活用、未利用地の宅地化などに取り組むことです。

課題として、消防松田分署土地購入事業では用地買収費に8千万円、物件損失補償に要する経費として令和8年度まで1億1500万円の債務負担行為が行われています。契約状況が全く見えない中で予算計上し、後年度にリスクを先取りする債務負担行為は好ましくなく、慎重に対応すべきです。新松田駅周辺整備事業では、今後、再開発によるビル建設や北口駅前広場整備

などの大型事業が控えています。当面、扶助費、公債費の増加、公共施設の老朽化による維持管理経費が増えるなど厳しい財政運営が予測され、町民サービス低下を招かないような町政運営を行うことです。

18歳までの小児医療費助成事業や寄地区への子育て世帯等の移住・定住化促進事業などは評価しますが、いくつかの問題点を述べておきます。小中学校体育館や生涯学習センターのホール並びに練習室等の使用料を引き上げているので利用者を増やすこと。AIオンデマンドバス実証実験では、運行エリアを拡大し利便性を向上させ、パスポート会員などの利用者を増やし持続可能な事業にすること。子育て支援の拡充では、町独自のすこやか祝金は新生児一人につき5万円を維持すること。学校給食費を値上げしており保護者負担軽減措置補助金を恒久的に増やすことなど申し上げて反対討論とします。

賛成討論

中津川 定雄 議員

一般会計予算の総額は、2事業の繰越額を併せると54億5千万円となり、町としては高水準の予算規模となっている。

歳入では、寄附金であるふるさと納税について、多くの方に町を応援して頂けるよう積極的な受け入れに努められたい。

歳出では、人口減少が著しい寄地区への子育て世帯の移住定住促進を図る目的で定住奨励金制度が創設された。寄幼稚園と寄小学校を存続させるためには子育て世代の急速な増加が不可欠であり、定住奨励金制度

が即効薬になることを期待する。

みやま運動広場の人工芝新設事業として約1億4千万円が計上されたが、補助金の活用などにより町負担が少なくなるよう工夫されている。

重点事業である新松田駅周辺整備推進事業には都市計画決定に向けた委託料や後年度の財政負担の軽減を図るための基金積立金など必要額が計上されており、給食費保護者負担軽減措置事業等のソフト事業も含め町の総合計画に合致した予算編成となっているので、賛成討論といたします。

賛成討論

北村 和士 議員

『チルドレンファースト 未来へツナグ 町の機運上昇』と銘打ったコロナ明け初めての予算案です。

昨年発表された人口統計では、約10年前には2040年の松田町の人口は、7055人まで減少するとされたものが、8563人となり、約1500人の上方修正となりました。これはこれまでの実績が第三者からも評価された嬉しいニュースです。ただ、コロナ明けでの人口減少のスピードが増している状況も考えると、人口増加策は必須です。国や県が条件不利地域への移住者に最大100万円を交付していることから、「待ったなしの人の取り合い」となっています。

その中で、移住検討者が条件不利地域ではない松田町を除外しないための「寄地区定住奨励金」の創設。松田町を知ってもらうための寄みやま運動広場の人工芝化を中心にした「スポーツツーリズム事業」。住民が松田町の交通利便性をフル活用するための新松田駅周辺整備事業。そして駅から効率的に移動することができる新モビリティサービス推進事業と力の入れ具

合が見て取れます。

その他にも鳥獣防除対策事業、アーバンスポーツパーク整備、次世代デジタル人材育成事業や英語教育推進事業など、多くの年代への心配りが見られます。また、新松田駅周辺整備を控えた中での中長期的財政推計を見ても、25%未満なら健全といわれる実質公債費比率も2039年の9.9%をピークにその後徐々に下がり、経営状況も良好と言えます。町の預金である財政調整基金は13億円。令和元年決算時に3.5億円だったことを考えると、住民サービスを落とさずに大型事業への備えもできています。

しかし、現時点では個々の事業について粗方の目標しか決まっていなかったものがあることも事実です。それでも賛成しますのは、松田町役場への信頼と期待からです。個別の事業について、1人1人が覚悟をもって、真摯に執行し、私たちもサポートしていくことで、必ずより良い松田町に繋がることと信じ、賛成討論といたします。

条例

ため、所要の改正をするものです。

部を改正する条例

▼議案8 松田町指定地域密着型介護予防サービス

の事業者の指定並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る損害補償の基準を定める政令が改正されたことに伴い、所要の改正をするものです。

▼議案11 松田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に

関する基準を定める条例の一部を改正する条例
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令及び子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、所要の改正をするものです。

所要の改正をするものです。

▼議案31 松田町国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額の引き上げ及び国民健康保険税の軽減措置に係る所得判定基準について、所要の改正をするものです。

補正予算

▼議案17 令和5年度松田町一般会計補正予算(第8号)

歳入歳出それぞれ1億2,59万6千円を追加し、予算総額を58億2,736万4千円とするものです。
主な内容は、事業費の確定等や、基金への積立などの補正をするものです。

▼議案18 令和5年度松田町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)

以上3議案は、ごども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、

▼議案7 松田町指定地域密着型サービスの事業者の指定並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

以上4議案は、指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の公布に伴い、所要の改正をするものです。

▼議案15 松田町小規模保育所条例の一部を改正する条例

以上3議案は、ごども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、

▼議案4 松田町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

地方自治法の改正に伴い、会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給に関する取扱いを整備する

▼議案16 松田町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴い、所要の改正をするものです。

▼議案6 松田町介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法施行令の一部を改正する政令の公布及び介護保険法に規定されている第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定に伴い、第9期期間中の介護保険料の基準額等が変更となることから、所要の改正をする

▼議案12 松田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等を定める条例の一部を改正する条例

松田町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例

▼議案5 松田町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令が改正されたことに伴い、所要の改正をする

▼議案9 松田町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

松田町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する

▼議案3 松田町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正により、健康保険証が廃止されることに伴い、各種医療費助成制度においてマイナンバーを利用した情報連携による受給資格確認を行う必要があるため、所要の改正をする

▼議案10 松田町指定介護予防支援の人員の員数並びに支援の事業の運営及び介護予防のための効果的な支援の方法等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

松田町指定介護予防支援の人員の員数並びに支援の事業の運営及び介護予防のための効果的な支援の方法等に関する基準を定める

▼議案13 松田町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例

松田町子ども・子育て会議条例の一部を改正する

▼議案14 松田町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

松田町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める

▼議案10 松田町指定介護予防支援の人員の員数並びに支援の事業の運営及び介護予防のための効果的な支援の方法等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

松田町指定介護予防支援の人員の員数並びに支援の事業の運営及び介護予防のための効果的な支援の方法等に関する基準を定める

▼議案14 松田町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

松田町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める

▼議案12 松田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等を定める条例の一部を改正する条例

松田町子ども・子育て会議条例の一部を改正する

▼議案16 松田町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴い、所要の改正をする

▼議案15 松田町小規模保育所条例の一部を改正する条例

以上3議案は、ごども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、

▼議案18 令和5年度松田町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)

以上3議案は、ごども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、

歳入歳出それぞれ548万7千円を減額し、予算総額を12億6889万3千円とするものです。
 主な内容は、保険基盤安定繰入金などの補正をするものです。

▼議案19 令和5年度松田町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第3号)
 歳入歳出それぞれ117万2千円を追加し、予算総額を5342万3千円とするものです。
 主な内容は、財政調整基金繰入金などの補正をするものです。

▼議案20 令和5年度松田町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)
 歳入歳出それぞれ67万7千円を追加し、予算総額を12億175万1千円とするものです。
 主な内容は、人事異動に伴う人件費の補正をするものです。

▼議案21 令和5年度松田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
 歳入歳出それぞれ105万7千円を追加し、予算総額を2億1476万4千円とするものです。
 主な内容は、被保険者の増加に伴う保険料の増額と広域連合への保険料納付金の増額に伴う医療広域連合納付金の補正をするものです。

▼報告1 専決処分の報告について
 4月1日より、上水道整備や管理業務の所管が厚生労働省から国土交通省へ移管され、一元管理されることに伴い松田町水道事業給水条例の一部を改正することについて、専決処分することが報告されました。

報告

陳情

▼陳情1 政党機関紙の庁舎内勧誘における実態調査を求める陳情
 議会運営委員会に付託し、慎重に審査を行いました。

審査の結果、委員会報告のとおり趣旨採択となりました。

陳情1 政党機関紙の庁舎内勧誘における実態調査を求める陳情 議会運営委員会報告(抜粋)

1. 審査の結果 採決の結果、賛成全員で趣旨採択すべきものと決定しました。
2. 審査の内容 政党機関紙の庁舎内勧誘における実態調査を求める陳情について、総務課長出席のもと庁舎内の状況について説明を受け、確認しました。本議会では議会ハラスメント防止規程で対応できるものと考え、本陳情については趣旨採択するものとなりました。

同意

▼同意1・2 固定資産評価審査委員会委員の選任について
 委員の任期が満了するため、次の方が同意されました。

山口 敬一 氏
 山岸 榮市 氏

▼同意3 人権擁護委員の推薦について
 6月30日をもって委員の任期が満了するため、次の方が同意されました。

鍵和田貴実代 氏

▼同意4 教育委員会委員の任命について
 3月22日をもって委員の任期が満了するため、次の方が同意されました。

山岸香穂里 氏

▼同意5 副町長の選任について
 3月31日をもって副町長の任期が満了するため、次の方が同意されました。

田代 浩一 氏

▼同意6 教育委員会教育長の任命について
 3月31日をもって教育長が辞職するため、次の方が同意されました。

野崎 智 氏

審議の結果

採決の結果は、13/15ページをご覧ください。

選挙結果

●選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について
 3月31日をもって委員の任期が満了するため選挙を行い、次の方が指名推薦により当選されました。

【補充員】

小池 正 氏

石井登美子 氏

工藤 義孝 氏

桐生 進一 氏

●松田町外三ヶ町組合議会議員の選挙について
 3月31日をもって議員の任期が満了するため選挙を行い、次の方が指名推薦により当選されました。

山岸 榮市 氏

古谷 茂雄 氏

古谷星上人 氏

古谷 康 氏

青木 治 氏

松田町外三ヶ町組合とは

松田町・山北町・開成町・大井町の4町で、14人の組合議員で構成され、組合長は、山北町長を充てている。寄(山北境)から山北町の高松地内の共有林野約123万㎡を管理している。

一般質問

ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。町では、一般質問の録画映像をYouTubeにて公開しています。

スマートフォン等をご利用の方は、各議員のQRコードを読み取りご覧ください。パソコン等から視聴される方は「**松田町議会 YouTube**」と検索していただくと、ご覧いただけます。

最大震度6強が想定されている 松田町における地震災害対策について



質問者

中津川 定雄 議員



能登半島地震は未曾有の災害となったが、松田町は南海トラフ地震に關し地震防災対策推進地域に指定されている。そこで町の地震災害対策について問う。

質 今回の地震では、多くの方が家屋の倒壊により犠牲になられたが、町における住宅の耐震化の現状や今後の取り組みについて。

答 住宅の耐震化率は令和2年度実績で72%である。町では木造住宅の耐震診断費や耐震改修工事費等の補助制度を設けており、引き続き制度の活用促進を図り、耐震化を推進していく。

質 被災地では、水道施設の深刻な被害が続き断

水が長期化しているが、町における水道施設の耐震化の進捗について。



A 寄地区の孤立対策を地域防災計画に反映させます

回答 (町長)

答 上水道事業においては既に耐震管を2.2km布設している。今後は耐用年数を迎える主要管路から優先的に耐震化を実施する。寄簡易水道においては、必要に応じ部分的に耐震化を図っているが、厳しい経営状況のな



か、計画的に管路の安全性を高めていく。

質 寄地区は幹線道路の崩落により孤立する可能性が高いと思われるが町の地域防災計画には孤立に関する記述がない。孤立した場合の応急対策はどのように考えているか。

答 孤立対策は、原則、国や県などの支援が前提となるが、通信手段の確保やヘリコプターによる人命救助、通行不能となった道路の復旧、飲料水や食糧などの備蓄物品の確保など、国や県の支援がない状況でも3日以上耐えられるよう体制を整えていく。なお、孤立対策についてはこれらを地域防災計画に反映させる。

防災対策の強化を



質問者

寺嶋 正 議員



質 能登半島地震を踏まえ、県西部地震や南海トラフ巨大地震を見込んだ建物や人的被災の被害想定を問う。

答 県西部地震において震度6弱の揺れが想定され、町の建物被害想定は全壊軒数が10棟、半壊軒数が210棟。人的被害想定は中等症者10人、軽症者20人である。

質 災害時の主な避難所開設と飲料水、食料、毛布、簡易ベット、簡易トイレなど備蓄品の確保策を問う。

答 主な避難所は、生涯学習センター、松田・寄小学校など。主な物品の備蓄数は食料1万3760食、ペットボトル飲料水500ミリ11万536本、毛布1500枚、簡易トイレ1万個。

A 近年起きている災害から学び、物品の備蓄など整える

回答 (町長)



質 激甚災害における仮設住宅やみなし住宅等の設置の考え方を問う。

答 災害救助法が適用された場合は規定に基づき被災者に対する応急仮設住宅の建設及び住宅の応急修理は知事が行い、建設用地の確保は町が行う。町有地7か所を指定し、216戸が建設可能としている。



駅周辺の賑わいの再生及び 高齢者等福祉タクシード 事業について



井上 栄一 議員



質 新松田駅周辺整備事業において再開発事業がデベロッパー選定という重要な局面へと進んでいます。駅周辺整備基本構想・基本計画の策定から5年、具体的な新松田駅を核としたまちづくり構想・北口広場整備案が示されています。駅周辺整備事業によって、「交通の要衝」とされた町の賑わいをどのように再生するのかお伺いします。

答 駅周辺整備事業の都市計画の手続きを令和6年10月開始したい。非常にタイトなスケジュールのため、状況によっては延びる可能性もあるが、町民の声や意見を都市計画決定に反映させていく。

賑わい再生のソフト事業を町民や町振興会などとすり合わせながら、令和7年度以降、ソフト事業を充実させていきたい。

A

自宅から近い場所で乗降ができるよう検討します

回答 (町長)

質 10月からAーオンデマンドバス事業が開始され利用者も増加しているようで、この事業も町民に浸透してきています。しかし、今でも高齢者等

から事業復活の要望が多い「高齢者等福祉タクシード事業」について、高齢者福祉、障がい者福祉等の観点から、町はどのように考えられているのか再度お伺いします。

答 以前の高齢者等移動手段確保助成事業はコロナ対策が5類となり終了し、1月よりAーオンデマンドバスの利用助成を開始した。

タクシードの高齢者等登録者は611人、オンデマンドバス登録者は93人である。

今後、Aーオンデマンドバスの利用を出来るだけ自宅から近い場所で乗降ができるよう検討していく。



Aーオンデマンドバス「のーと足柄」ミーティングポイント(乗降場所)

松田町における給食費の 保護者負担軽減のための支援と 松田町の活性化について



吉田 功 議員



質 給食費の値上がりについて、保護者の負担軽減のために町の補助額を増やす考えはあるか。

答 従来の補助額に、今回予定している給食費の値上げ分の半額を追加して予算計上している。予算面での目途が立てば、段階的に補助額の更なる増額を考えている。

質 兄弟姉妹が多い家庭に、厚い補助を行う考えはあるか。

答 今のところ、計画はない。

質 長期的な展望をもった道路計画についてどのように考えているか。

答 「まちづくり」に資する「道づくり」を推進するとともに、既存の

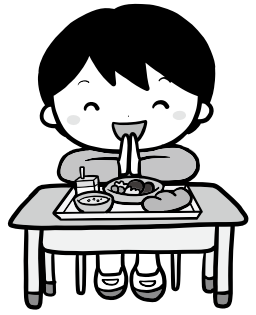
国・県道についても、必要に応じてこの「まちづくり」と連動した整備や改良を国や県に要望する。現在は、県とJRガード下をどうしているかという議論をさせていただいている。

A

値上げ分の半額を追加して予算計上している

回答 (町長)

質 プレミアム商品券の発行計画はどのように考えているか。



答 「プレミアム商品券」の発行については、町経済と商工振興及び生活者支援の両面による物価高騰対策を目的に事業を行っている。販売方法については、商工振興会と協議し決定したい。

質 取扱店については、広く町経済の刺激と商工振興会への加入促進の機会設定を考慮し、商工振興会加入店以外も対象とする考えはあるか。

答 小さな商店でもきめ細かな支援を行いたい。この事業の主体は商工振興会なので、そのような意見があったことを商工振興会に伝える。これを機会に商工振興会に加入していただき、一緒に町を盛り上げていただきたい。

来年度の買い物対策・町政参画への 推進策・財源確保について



質問者
北村 和士 議員



前回12月の定例会で頂いた前向きな答弁を踏まえて、どのような来年度事業を計画しているのかを伺いたいと思います。

質 買い物環境の向上に関する施策

答 自家用車を持たない高齢者でも利用できる買い物手段、例えば食料品や日用品を配達できる業者や、電気・水道等の修理等が行える業者、医療機関や公共施設等、日常生活において必要な情報をホームページや紙で提供する。また、新松田駅前再開発事業でのスーパー等の誘致については、再開発準備組合にてデベロッパーを選定中だが、提案にはスーパー等の誘致もあり、準備組合でも

こうした内容に重きを置いて検討されている。

A



新松田駅前再開発事業でのスーパー等の誘致の提案を頂いている！
回答 (町長)

質 多くの方に町政に参画してもらうための幼い頃からの主権者教育

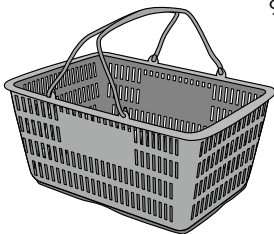
答 主権者教育が地域力向上に効果的なため、町が行う事業には若い世代の参加を促し、主権者教育を行っていく。具体的には、子どもカフェ、寺

子屋、放課後こども教室など、多世代が参加できる事業を通じて、地域の方々や町職員の行動がどう町民ニーズと結びついているかを実感してもらう。

質 財源確保のための企業版ふるさと納税の確保

答 企業版ふるさと納税は、令和3年度と4年度は360万円、令和5年度は2月までに3320万円の寄附を頂いており、寄附募集に関する成果報酬型委託事業の成果も出始めている。

今後は、町の取組みなどのPR活動を強化して、関係人口や関係企業を増やし、そこへのアプローチを行う事業者を増やすなど、寄附額の増加を目指す。



災害ボランティアの受け入れ 態勢と人口増加策について



質問者
飯田 一 議員



質 能登半島地震でも見られるように、災害時の支援はボランティアによる支援活動が大きい力を発揮し、ボランティア活動が果たす役割は大きいものと考えます。松田町でも、社会福祉協議会がある健康福祉センターを含めた有事における対応は万全かお尋ねします。

答 松田町社会福祉協議会では災害ボランティアセンター運営マニュアルと事業継続計画を策定しており、災害ボランティアセンター運営訓練、県・市町村災害ボランティアセンター間情報伝達訓練への参加など、有事に備えた準備・体制を整えている。健康福祉セ

ンターの設備機器については、修繕・点検等を計画的に行う。

A



持続可能な自治体を目指す
回答 (町長)

質 人口問題研究所が2023年12月22日に発表した将来人口推計によりますと、2050年には松田町の人口は7399人と2020年に比べて31.7%の減少と予測されています。人口減少に対してはど



健康福祉センター

の市町村も人の移住定住対策が主であり、根本的な解決にはなりません。人口減少に対して持続可能な社会を創りあげることが大事だと思います。対策はどのようにお考えでしょうか。

答 消滅可能性都市からの脱却を目指し、強い危機感を持ち、様々な施策に取り組んでいく。減収分は行財政計画の徹底や選択と集中による事業推進、新たな産業の創出及び雇用の確保、ふるさと納税など新たな財源確保に取り組み交付税等に頼り過ぎない行財政運営が必要と考えている。町民サービスが低下しない、持続可能な自治体運営を目指していく。

AIオンデマンドバス

「のーと足柄」事業が

持続可能となるために



質問者
武尾 哲治

議員



3年を目途にしたAIオンデマンドバス「のーと足柄」の実証実験が行われており、来年度は2年目となります。

路線バスの減便も予定されるなど、将来的に公共交通はAIオンデマンドバスに頼る場面がますます増えることが予測されます。

そのためにもこの事業を持続可能にする必要があるため、次のことについて伺います。

答 のーと足柄の利用登録人数は開始時点で261人、2月末では1076人となっております。着実に増加している。今後

も登録だけで終わらないよう、利用促進に向けた周知活動を強化する。



4年目から完全自走する事業を目指す

回答 (町長)

質 委託先となっている事業者の収支の状況について

答 令和5年度の収入は合計で約6500万円、支出の合計は約9300万円、約2800万円のマイナスとなります。これは初期投資等の3千



AIオンデマンドバス「のーと足柄」の会員登録はこちら

万円が要因です。
質 来年度の目標と計画について
答 この半年の結果を踏まえ、持続的な運行に向けて随時運賃の見直しや車両台数及びミーティングポイント(乗降場所)等の再検討を行うと共に4年目から完全自走する事業とする。

行政への無関心と

女性の社会活躍について



質問者
秋田谷 光彦

議員



ろん、高齢者の投票所へ向う利便性の向上や、若者に馴染のSNSなどで今以上に選挙情報の発信が必要と思われる。



意思決定過程での男女共同参画を目指す

回答 (町長)

質 女性活躍について、

国は目標を掲げています。町も計画を立てていると思いますが、活躍の場を考える必要があると思います。各種団体や審議会、地区役員、議会も女性が少数で男女比が適正とは言えません。一層の女性の社会進出を期待しなければ社会が成り立たない時代となりました。施策を伺います。

答 男女共同参画プランは令和9年度までを計画期間として、男女が社会的、政治的、経済的及び文化的利益を享受でき共に責任を担うべき社会を目指すとしている。性別にかかわらず政策、方針組織における意思決定過程への男女共同参画社会を目指し進めていく。

質 令和元年の町議会議員選挙は無投票で、昨年の選挙はかろうじて選挙戦となりましたが、行政への関心低下を露呈しました。特に投票率が低く改善の必要があります。来年は町長選挙もありますが、行政としての対策をお聞かせください。

答 選挙については選挙管理委員会の所管だが、御質問なので思いを述べます。投票率は天候など諸事情の影響を受けるが、20代から30代の世代の投票率が一番低い主な理由は、政治に関心がない、投票したい政党や候補者がいない、仕事や趣味などで時間が無いなどが要因かと思われる。期日前投票、不在者投票はもち



空き家・空き地対策について問う



質問者
南雲 まさ子 議員



空き家・空き地は少子高齢社会の進展に伴い年々増加し、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしており、対策の推進は欠かせないと考え、次のことについてお伺いします。

【質】本町の空き家・空き地の現状と対策についてのお考えは。

【答】令和3年度に空き家等の現地調査を実施し139軒の空き家を確認し、空き地も人口減少等で今後増加していくことが予想される。

対策として相談増加につながるように、空き家・空き地の相談窓口のSNSやホームページ等を分かり易く変えていくと共に、福祉課と連携し終活事業とつなげていく。

が受けられなくなる。

今後、管理不全空き家と思われる物件の所有者の特定をしたうえで、意向確認し確定を進めていく。

【質】令和5年12月13日「空き家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律」が施行されましたが、町としてどのように対応していくのか。

【答】空き家・空き地バンクの活用等につなげられる周知のため、チラシを町内全戸配布していく。

【質】空き家・空き地の有効活用につながる「空き家・空き地バンク制度」の現状と対策についてのお考えは。

【答】空き家・空き地バンクの活用等につなげられる周知のため、チラシを町内全戸配布していく。

【質】空き家・空き地対策は周知啓発を進め対応していく回答（町長）



【答】法改正では、特定空き家等となりうる前の段階の空き家が管理不全空き家等となり、税制上の特例措置

あなたの使っていない空き家、空き地バンクに登録しませんか？

町内全戸配布 空き地バンクチラシ
空き地バンク登録費
0円

0120-772-135

新松田駅周辺整備の町における推進体制とジビエ加工施設の今後の運営について



質問者
田代 実 議員



【質】令和6年度の新松田駅周辺整備事業予算は、都市計画決定に向け本格的に動き始めました。

しかし、その推進体制は駅周辺事業推進担当室が昨年4月に設置されましたが、専任職員は1人のみで、室長は課長が兼務とのことです。松田町最大規模のプロジェクト事業に取り組むため、令和6年度以降の町における推進体制についてのお考えは。

【答】令和6年度は都市計画決定に向けた作業を進めるため、デベロッパ（事業協力者）による事務局支援が検討されている。町としては、事業の進捗に応じて人材を配置

したい。
【質】ジビエ処理加工施設は、町が嘱託員を雇用した。2月までの利用者数・搬入頭数・食肉加工量と販売実績、今後の運営に対する行政からの支援や、地域資源としての活用などの具体的なお考えは。

【答】今年の2月までの実績は、上郡3町のハンター9人からシカ30頭が搬入された。食肉加工量は400kg程、1頭平均14kg程で、

あしがらジビエ工房

あしがらジビエ工房
TEL 070 1434 1228

販売されたのは11頭、150kg程であった。

【質】駅周辺整備事業は進捗状況に応じて人材を配置回答（町長）



今後の運営は、個人での戦略的な販売が難しいので「足柄上地区ジビエ処理加工施設運営協議会」にて、運営方法や運営経費について調整をしていく。また、上郡5町の飲食店に周知するとともに、ふるさと納税を通じてPRにより、販売拡大に取り組んでいく。

農業の活性化対策について



質問者
古谷 星工人 議員



農産物の価格低迷、有害鳥獣被害、高齢化、後継者不足等により農地は荒廃化が加速し、放置すれば農地への復旧が困難になることが考えられます。そこで次のことについて伺いたいします。

質 荒廃農地から作付け可能な農地にするための支援策などの諸制度について

答 農地バンクが取組む「遊休農地解消緊急対策事業」は、農地バンクに10年以上の無償使用貸借で貸し出しをする場合で、草刈りや伐根などの作業を委託することで補助がされる。

また、町では令和5年度から新規事業として「新規就農者等担い手支援補助金」を創設した。

荒廃地を復元するためには重機の利用が必要と判断された農地に適用するもので100㎡当たりで補助金を交付する。

質 荒廃農地化を防ぐための取組について

農地の有効活用を進める

A



回答 (町長)

答 急速に進む高齢化や後継者不足・担い手不足などを要因とし課題になっている。国では「地域計画」の作成が法定化され策定作業を進めている。

地域計画により、10年

後の松田町の農地のあり方について農業委員会を中心に、農地の有効活用と耕作放棄地の解消に取組む。

質 農林水産物を利用した特産品の開発推進について

答 「特産品開発補助金」を活用し地元農林水産物の加工または製造された方に支援策を展開してきた。開発された特産品は「松田ブランド」として、ふるさと納税の返礼品にもなっている。補助制度の見直しなどに着手し新たな町の特産品の開発推進を目指す。



松田ブランド認定品「さくら鱈の燻製」

このページは、質問者本人の原稿を尊重し編集しています。

議案審議結果一覧

第1回定例会 (3月議会)

○…賛成 ●…反対 可…可決 趣…趣旨採択 同…同意

| 議案等番号 | 議案等 | 議員名(議席順) | 審議結果 | 北村 | 武尾 | 吉田 | 中津川 | 秋田谷 | 古谷 | 田代 | 井上 | 南雲 | 飯田 | 寺嶋 |
|-------|--|----------|------|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|-----|----|----|
| | | | | 和士 | 哲治 | 功 | 定雄 | 光彦 | 星工人 | 実 | 栄一 | まさ子 | 一 | 正 |
| 議案3 | 松田町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例の一部を改正する条例 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ● |
| 議案4 | 松田町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案5 | 松田町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案6 | 松田町介護保険条例の一部を改正する条例 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案7 | 松田町指定地域密着型サービスの事業者の指定並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案8 | 松田町指定地域密着型介護予防サービスの事業者の指定並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |

※ 平野由里子議長は採決には加わらない。また、議案3から議案8は平野議長が体調不良のため本会議を欠席したため、南雲まさ子副議長が議長の職を務めたため採決には加わらなかった。

議案審議結果一覧

第1回定例会（3月議会）

○…賛成 ●…反対 可…可決 趣…趣旨採択 同…同意

| 議案等番号 | 議案等 | 議員名(議席順) | 審議結果 | 北村 | 武尾 | 吉田 | 中津川 | 秋田 | 古谷 | 田代 | 井上 | 南雲 | 飯田 | 寺嶋 |
|-------|---|----------|------|----|----|----|-----|----|----|----|----|-----|----|----|
| | | | | 和士 | 哲治 | 功 | 定雄 | 光彦 | 星人 | 実 | 栄一 | まさ子 | 一 | 正 |
| 議案9 | 松田町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案10 | 松田町指定介護予防支援の人員の員数並びに支援の事業の運営及び介護予防のための効果的な支援の方法等に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案11 | 松田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案12 | 松田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等を定める条例の一部を改正する条例 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案13 | 松田町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案14 | 松田町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案15 | 松田町小規模保育所条例の一部を改正する条例 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案16 | 松田町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案17 | 令和5年度松田町一般会計補正予算(第8号) | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案18 | 令和5年度松田町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号) | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案19 | 令和5年度松田町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第3号) | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案20 | 令和5年度松田町介護保険事業特別会計補正予算(第4号) | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案21 | 令和5年度松田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案22 | 令和6年度松田町一般会計予算(予算審査特別委員会報告) | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● |
| 議案23 | 令和6年度松田町国民健康保険事業特別会計予算(予算審査特別委員会報告) | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案24 | 令和6年度松田町国民健康保険診療所事業特別会計予算(予算審査特別委員会報告) | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案25 | 令和6年度松田町介護保険事業特別会計予算(予算審査特別委員会報告) | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案26 | 令和6年度松田町用地取得特別会計予算(予算審査特別委員会報告) | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案27 | 令和6年度松田町後期高齢者医療特別会計予算(予算審査特別委員会報告) | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案28 | 令和6年度松田町上水道事業会計予算(予算審査特別委員会報告) | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案29 | 令和6年度松田町寄簡易水道事業会計予算(予算審査特別委員会報告) | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案30 | 令和6年度松田町下水道事業会計予算(予算審査特別委員会報告) | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案31 | 松田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 陳情1 | 政党機関紙の庁舎内勧誘における実態調査を求める陳情 | | 趣 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※ 平野由里子議長は採決には加わらない。また、議案9から議案21及び議案31は平野議長が体調不良のため本会議を欠席したため、南雲まさ子副議長が議長の職を務めたため採決には加わらなかった。

議案審議結果一覧

第1回定例会（3月議会）

○…賛成 ●…反対 同…同意

| 議案等番号 | 議案等 | 議員名(議席順) | 審議結果 | 北村 | 武尾 | 吉田 | 中津川 | 秋田 | 古谷 | 田代 | 井上 | 南雲 | 飯田 | 寺嶋 |
|-------|----------------------|----------|------|----|----|----|-----|----|----|----|----|-----|----|----|
| | | | | 和士 | 哲治 | 功 | 定雄 | 光彦 | 星人 | 実 | 栄一 | まさ子 | 一 | 正 |
| 同意1・2 | 固定資産評価審査委員会委員の選任について | | 同 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 同意3 | 人権擁護委員の推薦について | | 同 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 同意4 | 教育委員会委員の任命について | | 同 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 同意5 | 副町長の選任について | | 同 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 同意6 | 教育委員会教育長の任命について | | 同 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

第1回臨時会（2月1日）

○…賛成 ●…反対 可…可決

| 議案番号 | 議案名 | 審議結果 | 北村 | 武尾 | 吉田 | 中津川 | 秋田 | 古谷 | 田代 | 井上 | 南雲 | 飯田 | 寺嶋 |
|------|-----------------------|------|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|
| 議案1 | 松田町手数料徴収条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案2 | 令和5年度松田町一般会計補正予算(第7号) | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※ 平野由里子議長は採決には加わらない。

2月1日に第1回臨時会を開催し、条例1件、補正予算1件を審査しました。

▼議案1 松田町手数料徴収条例の一部を改正する条例

戸籍法の一部改正に伴う地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正により、本籍地以外での戸籍証明書等の交付及び電子証明書提供用識別符号の発行事務等の追加に伴い手数料を定めるため、所要の改正をするものです。

▼議案2 令和5年度松田町一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出それぞれ294万8千円を追加し、予算総額を5億2476万8千円とするものです。主な内容は、物価高騰対応重点支援給付金事業の補正をするものです。

●足柄上郡議会議員研修会(足柄上郡町村議会議長会主催)

日時等 2月7日(水) 14時～ 足柄上合同庁舎

講師等 明治大学政治経済学部 教授 牛山久仁彦氏

「自治体議会の役割と課題」町村議会の活性化と住民参加」

2月1日に第1回臨時会を開催し、条例1件、補正予算1件を審査しました。

▼議案1 松田町手数料徴収条例の一部を改正する条例

戸籍法の一部改正に伴う地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正により、本籍地以外での戸籍証明書等の交付及び電子証明書提供用識別符号の発行事務等の追加に伴い手数料を定めるため、所要の改正をするものです。

●足柄上郡議会議員研修会(足柄上郡町村議会議長会主催)

日時等 2月7日(水) 14時～ 足柄上合同庁舎

講師等 明治大学政治経済学部 教授 牛山久仁彦氏

「自治体議会の役割と課題」町村議会の活性化と住民参加」

2月1日に第1回臨時会を開催し、条例1件、補正予算1件を審査しました。

▼議案1 松田町手数料徴収条例の一部を改正する条例

戸籍法の一部改正に伴う地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正により、本籍地以外での戸籍証明書等の交付及び電子証明書提供用識別符号の発行事務等の追加に伴い手数料を定めるため、所要の改正をするものです。

●足柄上郡議会議員研修会(足柄上郡町村議会議長会主催)

日時等 2月7日(水) 14時～ 足柄上合同庁舎

講師等 明治大学政治経済学部 教授 牛山久仁彦氏

「自治体議会の役割と課題」町村議会の活性化と住民参加」

第1回臨時会

研修報告

議会報告会・意見交換会を開催！

3月の第1回議会定例会で、令和6年度予算が可決され、新年度もスタートをしました。6年度の主な事業などの議会報告会及び皆さんとの意見交換会を、次のとおり開催しますのでご参加ください。

- 【開催日時・会場】
- (1) 7月20日(土) 19時～20時30分 寄小中学校屋内運動場 1階多目的ルーム
 - (2) 7月27日(土) 19時～20時30分 生涯学習センター 1階展示ホール
- 【内容】 議会報告(令和6年度予算等について、各常任委員会より報告、意見交換)
- 【申込み】 参加は自由ですので、事前申込みは不要です。開催日当日に直接会場で受け付けます。詳しくは、議会事務局へ。☎84-1335

令和6年第2回定例会は6月4日(火)開会です。ぜひ、傍聴にお越しください。

議員行政視察報告

日時 令和6年1月24日～25日
 参加者 寺嶋正、飯田一、南雲まさ子、井上栄一、
 田代実、平野由里子、古谷星工人、秋田谷光彦、
 中津川定雄、吉田功、武尾哲治、北村和士
 視察場所 富士駅北口、静岡県川根本町、
 ジビエ工房ジミート



「まちなか ウォーカー事業」 としての 駅周辺開発 ～富士駅北口～

富士市は国の支援事業である「まちなかウォーカー事業」に認定され、「居心地がよく歩きたくなるまちなか」形成を目指して再開発が進められてきた。

単なる居住地域、商業地域をつくるわけではなく、計画の段階からタウンマネージメント機関、商店街関係者、駅北まちづくり協議会、NPO、商工会議所、まちづくり有志、大学生、近隣の学校教諭等と検討会を設置し、これまで7回の「エキキタテラス」を開催している。ここでは、数々のワークショップやフェスティバル、スポーツ体験等のイベントが行われている。

建物づくりだけでなくそこに人が集うまちづく

りを、多くの人々を巻き込んで進めている。

多面にわたる 移住定住施策 ～静岡県川根本町～

施策は多面にわたり取り組まれており、首都圏に出向き、移住フェア出店、移住セミナーを年間6～7回のペースで開催しているほか、「移住ポータルサイト」を運営し、職員がブログ形式で記事を投稿して随時更新している。

移住相談には、職員のほかに移住コーディネーターを2人置き対応している。相談等は半年で300件以上あり、ほぼ毎日新たな相談がある。

定住施策として地元の金融機関と連携して、奨学金制度を設けている。大学進学に際して、250万円を低利率で貸し付け、将来町内に住み就労した場合は、奨学金の返済について町が補助をし

ている。



高い取り扱い知識で 信頼される製品 ～ジビエ工房 ジミート～

高林代表は、食肉事業所に勤務し解体業務の実績を積んできた。食肉事業に精通していることから、病気に感染した個体は内臓の状況から一目で判別がつかうことや各部位の目利きに精通していることで顧客からの信頼が厚く、JA、スーパーマーケット、レストラン、精肉店の販路が成立している。

コストパフォーマンスを高めるために、搬入したトラックから工房に移動できるチェーンブロックを設置して女性一人で作業できるようにした。ジビエ経営が成功するには、高度な品質管理の知識と低コストの工夫と安定した販路の保持が必要となる。

寄稿（住みやすいまちを目指して）は今回お休みします。



集 あとがき

今号は主に3月議会の報告です。令和六年度予算審査特別委員会での質疑応答の主なものをピックアップしてお伝えしています。

また一般質問コーナーでは、世間で言われる質問回数が少ない議員の問題など何処吹く風と、議長以外の全員が登壇し状況を呈しています。このコーナーの掲載の仕方を少し変えてみました。これまで質問と答弁を分けていたのを、質問と答弁がかみ合うように交互に配置してみました。これまでより流れが把握しやすくなったと感じていただければ幸いです。ぜひご意見お聞かせください。（平野）

議会広報広聴常任委員会
 委員長 吉田 功
 副委員長 武尾 哲治
 委員 平野由里子
 委員 秋田谷光彦
 委員 中津川定雄
 委員 北村 和士